

令和4年度川崎市政策評価審査委員会部会 審議案件候補一覧

＜選定の視点＞

①計画策定後の社会経済状況の変化（新型コロナウイルス感染症の影響等）を踏まえ、方向性の確認が必要な施策

②施策の達成状況等の確認が必要な施策

③R2・R3年度に市が重点的に取組を進めており、部会で審議する必要性の高い施策

④総合計画と連携する分野別計画等の改定が行われる施策

⑤これまで審議対象となっていない施策

部会	施策名【担当局】 (直接目標)	施策の方向性	1期中間	1期総括	2期中間	2期総括	選定の視点	社会経済状況の変化等【①関連】	成果指標の達成状況(c及びd)【②関連】	令和4、5年度に改定予定の分野別計画等【④関連】	
第1部会（子育て・教育・福祉部会）	1-4-7 生き生きと暮らすための健康づくり【健康福祉局】 (健康で生き生きとした生活を送る市民を増やす)	●地域団体・企業等の多様な主体と連携しながら、介護予防の取組と一体となった、生涯を通じた主体的な健康づくりとそれを支える環境づくりの推進 ●「がん」の早期発見・早期治療に向けたがん検診の受診率向上と、生活習慣の改善等がんにならないための取組の推進				◎	① ④ ⑤	●社会経済状況の変化 ・コロナ禍における市民の主体的な健康づくり(新型コロナウイルス感染症の影響による受診控えを含む受診率の改善) など	●指標達成度c 「40歳代の糖尿病治療者割合(国民健康保険)」	●「健康増進計画」(分野別計画) ●「食育推進計画」(分野別計画)	
	1-5-2 自立生活に向けた取組の推進【健康福祉局】 (最低限度の生活を保障するとともに、自立した生活を送る人を増やす)	●真に保護が必要な人に対する最低限度の生活の保障と、就労など自立のための支援や医療扶助の適正化に向けた取組の推進 ●生活保護受給世帯の子どもの自立を支援するための取組として、「貧困の連鎖防止」に向けた学習支援の実施 ●生活保護に至る前の生活困窮者に対する社会的・経済的自立に向けた就労・生活支援の実施				◎	① ⑤	●社会経済状況の変化 ・新型コロナウイルス感染症の影響による生活保護受給者やその子どもへの影響 など	-	-	
	2-1-3 子どものすこやかな成長の促進【こども未来局】 (子どもがすこやかに成長できるしくみをつくる)	●妊娠・出産期から乳幼児期までの切れ目のない支援の継続 ●児童数の増加に対応した、小学生が放課後等において安全・安心に過ごせる場づくりの推進 ●こども文化センターと老人いこいの家の連携による多世代交流の促進				◎	① ③ ⑤	●社会経済状況の変化 ・コロナ禍における子どもの居場所づくり など	●指標達成度c 「乳幼児健診の平均受診率」	-	
	2-2-4 学校の教育力の向上【教育委員会事務局】 (教職員の資質を高め、保護者や地域と連携して、よりよい学習活動(授業等)を実現する)	●さまざまな教育課題への対応力向上を図るための学校運営体制の再構築 ●教職員の長時間勤務の解消に向けた、学校における働き方・仕事の進め方改革の推進				◎	① ⑤	●社会経済状況の変化 ・教育のデジタル化など新たな教育課題への対応と教職員の働き方改革 ・コロナ禍における学校・家庭・地域との連携への影響 など	●指標達成度c 「今住んでいる地域の行事に参加している、どちらかといえばしている」と回答した児童の割合【小6】	-	
	1-4-2 高齢者福祉サービスの充実【健康福祉局】 (介護が必要になっても高齢者が生活しやすい環境をつくる)	●高齢者が住み慣れた地域や本人が望む場所で安心して暮らし続けることができる、質の高い介護サービス基盤の整備とサービスの着実な提供 ●老朽化した高齢者福祉施設の長寿命化や、建て替えに合わせた再編・統合、公設施設の運営手法等の見直しなどによる、介護サービスの提供基盤の確保 ●専門性を有する介護人材が、質の高いケアを継続して提供できるよう、限られた人的資源の効率的・効果的な活用		●			入替候補	② ④	-	●指標達成度c 「かわさき健康寿命プロジェクトの参加事業所数」	●「高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」(分野別計画)
	2-1-2 質の高い保育・幼児教育の推進【こども未来局】 (子どもを安心して預けられる環境を整える)	●保育需要の高まりに対応するための多様な手法による保育受入枠確保の継続 ●保育所の新設整備等に伴い、新たに必要となる保育人材確保に向けた取組の充実 ●公立保育所を拠点とした保育の質の維持・向上と地域における子育て支援の充実 ●一時預かりの拡大や認定こども園への移行など、幼稚園における就労家庭児の受入れの推進		●			入替候補	① ③	●社会経済状況の変化 ・新型コロナウイルス感染症に伴う保育需要の変化 など	-	-
	2-2-1 「生きる力」を伸ばし、人間としての在り方生き方の軸をつくる教育の推進【教育委員会事務局】 (すべての子どもが社会で自立して生きていくための基礎を培う学校をつくる)	●小学校から高等学校までの計画的・系統的な「キャリア在り方生き方教育」の推進 ●「分かる」が実感できる授業づくりの充実による学力のさらなる向上 ●小学校における外国語教育の教科化など、学習指導要領改訂への適切な対応 ●小・中学校9年間にわたる「健康給食」の推進及び学校給食を活用したさらなる食育の充実		●			入替候補	① ③	●社会経済状況の変化 ・新型コロナウイルス感染症を契機とした教育のデジタル化の進展 など	●指標達成度c 「難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦している、どちらかといえばしている」と回答した児童の割合【小6】 ●指標達成度d 「難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦している、どちらかといえばしている」と回答した生徒の割合【中3】 「学習が好きだ、どちらかといえば好きだ」と回答した児童の割合【小5】 「授業で学んだことは、将来、社会に出たときに、役に立つ、どちらかといえば役に立つ」と回答した児童の割合【小5】	-
	2-2-2 一人ひとりの教育的ニーズへの対応【教育委員会事務局】 (支援が必要な児童生徒の学習環境を向上させる)	●障害の有無に関わらずすべての子どもが共に学び合えるインクルーシブ教育システムの構築 ●一人ひとりの教育的ニーズに応じた、きめ細やかな支援を実施するための校内支援体制の構築 ●福祉部門等との連携強化など、教育分野における子どもの貧困対策の推進		●			入替候補	① ③	●社会経済状況の変化 ・新型コロナウイルス感染症による児童生徒の心のケア など	●指標達成度c 「いじめの解消率【中学校】」 「不登校児童生徒の出現率【中学校】」 ●指標達成度d 「不登校児童生徒の出現率【小学校】」	-

＜選定の視点＞

①計画策定後の社会経済状況の変化（新型コロナウイルス感染症の影響等）を踏まえ、方向性の確認が必要な施策

②施策の達成状況等の確認が必要な施策

③R2・R3年度に市が重点的に取組を進めており、部会で審議する必要性の高い施策

④総合計画と連携する分野別計画等の改定が行われる施策

⑤これまで審議対象となっていない施策

部会	施策名【担当局】 （直接目標）	施策の方向性	1期 中間	1期 総括	2期 中間	2期 総括	選定の 視点	社会経済状況の変化等【①関連】	成果指標の達成状況（○及び△）【②関連】	令和4、5年度に改定予定の分野別計画等【④関連】		
第2部会（まちづくり部会）	1-1-2	地域の主体的な防災まちづくりの推進【まちづくり局】 （地域の特性に応じた地域防災力向上により、延焼等による被害を減らす）					◎ ① ⑤	●社会経済状況の変化 ・首都直下地震等の大規模自然災害に対する備え など	-	-		
	3-2-2	持続可能な循環型のまちをめざした取組の推進【環境局】 （廃棄物の発生抑制、再利用、再生利用を進める）					◎ ① ③ ⑤	●社会経済状況の変化 ・コロナ禍における家庭系ごみの増加など、ごみ排出動向の変化 ・脱炭素社会の実現に向けたプラスチック資源循環 など	-	-		
	3-3-3	多摩丘陵の保全【建設緑政局】 （市域に残された緑地、里山を再生、保全し、次世代に継承する）	●さまざまな制度を活用した緑地保全の取組の推進 ●市民等による効果的な緑地・里山の保全・活用の推進					◎ ① ⑤	●社会経済状況の変化 ・市民、企業、教育機関等と連携した里山保全活動における新型コロナウイルス感染症の影響 など	-	-	
	4-7-3	身近な交通環境の整備【まちづくり局】 （地域の人々が生活しやすい交通環境を整える）	●路線バスサービスの充実に向けた取組の推進 ●多様な主体との連携によるコミュニティ交通導入等に対する支援の推進 ●安全・安心な自転車通行環境の整備とまちの魅力向上に資する自転車活用の推進					◎ ① ③ ⑤	●社会経済状況の変化 ・コロナ禍における働き方やライフスタイルの変化に伴う地域公共交通の利用動向の変化 など	-	-	
	1-1-1	災害・危機事象に備える対策の推進【総務企画局】 （災害発生時の被害や生活への影響を減らす）	●「国土強靱化地域計画」や「地域防災計画」等の各種防災計画に基づいたハード・ソフトの両面からの防災・減災対策の推進 ●地域防災力の更なる強化を目的とした、市民への効果的な啓発や実践的な防災訓練の充実など、災害時に実効性のある取組の推進 ●全職員一丸となった防災対策を推進するための、職員一人ひとりの防災意識の高揚と災害対応能力の向上に向けた取組の推進 ●市民の防災意識を高め、「備えていない人が備えていくための環境づくりと、「防災から始まる、力強いまち」の実現に向けた危機管理体制の充実	●				入替候補 ①	●社会経済状況の変化 ・大規模自然災害の頻発化・甚大化やコロナ禍における避難所運営の変化 など	●指標達成度○ 「避難所運営会議を開催している避難所の割合」	-	
	1-3-1	安定給水の確保と安全性の向上【上下水道局】 （安全でおいしい水を安定的に供給する）	●経年化した水道施設・管路の更新及び耐震化の推進 ●配水池・配水塔と市立小中学校への開設不要型応急給水拠点の整備 ●良質で安全な水の安定供給に向けた水質管理の徹底 ●経年化した工業用水道施設・管路の更新・耐震化及び主要管路の更新に向けた検討		●				入替候補 ①	●社会経済状況の変化 ・首都直下地震等の大規模自然災害に対する備え など	-	-
	3-1-1	地球環境の保全に向けた取組の推進【環境局】 （地球温暖化による市民生活などへの影響を減らす）	●パリ協定や国の地球温暖化対策計画を踏まえた、温室効果ガス排出量の更なる削減に向けた取組の推進 ●「環境」と「経済」の視点に加え、防災対策など多様な課題の解決にも貢献する視点を重視した取組の推進		●				入替候補 ① ③	●社会経済状況の変化 ・脱炭素社会の実現に向けた機運の高まり など	-	-
	4-7-4	市バスの輸送サービスの充実【交通局】 （安全で快適な市バス輸送サービスを持続的に提供する）	●輸送安全性やお客サービス・移動空間の快適化のさらなる向上に向けた取組の推進 ●人口増加・高齢化やまちづくりの進捗に対応した市バスネットワークのさらなる充実		●				入替候補 ①	●社会経済状況の変化 ・コロナ禍における働き方やライフスタイルの変化に伴う地域公共交通の利用動向の変化 など	-	-

＜選定の視点＞

①計画策定後の社会経済状況の変化（新型コロナウイルス感染症の影響等）を踏まえ、方向性の確認が必要な施策

②施策の達成状況等の確認が必要な施策

③R2・R3年度に市が重点的に取組を進めており、部会で審議する必要性の高い施策

④総合計画と連携する分野別計画等の改定が行われる施策

⑤これまで審議対象となっていない施策

部会	施策名【担当局】 （直接目標）	施策の方向性	1期 中間	1期 総括	2期 中間	2期 総括	選定の 視点	社会経済状況の変化等【①関連】	成果指標の達成状況（○及び△）【②関連】	令和4、5年度に改定予定の分野別計画等【④関連】	
第3部会（自治・文化・経済部会）	4-2-3 科学技術を活かした研究開発基盤の強化 【経済労働局】 （先端科学技術分野において、高付加価値で競争力の高い製品を創出する）	●新川崎・創造のりを拠点としたオープンイノベーションの取組の推進 ●ライフイノベーションの推進に向けた「ナノ医療イノベーションセンター」の運営支援 ●川崎市コンベンションホールにおける民間のノウハウを活用した産業交流の促進				◎	① ② ③ ④ ⑤	●社会経済状況の変化 ・多様化する研究ニーズへの対応など産学連携を取り巻く環境の変化 など	●指標達成度c 「川崎市コンベンションホールの稼働率」	-	
	4-3-1 人材を活かすしくみづくり【経済労働局】 （市内での雇用を促進するとともに、市内の優れた技能を次世代に継承する）	●雇用情勢や社会的ニーズに対応した就業支援の実施 ●「かわさきマイスター」制度をはじめとする技能の振興、継承の取組の推進				◎	① ② ③ ④ ⑤	●社会経済状況の変化 ・新型コロナウイルス感染症や多様な働き方による雇用環境や求職者ニーズの変化 など	●指標達成度d 「就業支援事業による年間就職決定者数」 「かわさきマイスターのイベント出席等の活動回数」	-	
	4-8-2 市民の文化芸術活動の振興【市民文化局】 （市内の文化芸術活動を推進し、一層市民に身近なものにする）	●東京2020オリンピック・パラリンピックや市制100周年を見据えた、地域資源を活用した特色ある文化芸術活動の推進 ●文化芸術の市民生活への更なる浸透に向け、誰もが文化芸術に親しめる環境づくりの推進 ●市内文化関連施設の効率的・効果的な運営と更なる魅力の発信				◎	① ② ③ ④ ⑤	●社会経済状況の変化 ・新型コロナウイルス感染症や令和元年東日本台風の影響による文化芸術活動の変化 など	●指標達成度c 「年1回以上文化芸術活動をする人の割合」	●「文化芸術振興計画」(分野別計画) ●「文化財保護活用計画」(分野別計画)	
	5-1-3 共に支え合う地域づくりに向けた区役所機能の強化 【市民文化局】 （市民満足度の高い区役所サービスを提供する）	●コミュニティづくりなどを通じて市民の主体的な取組を促す役割を踏まえた区役所機能の更なる強化 ●利便性が高く分かりやすい窓口サービスの提供とマイナンバー制度の普及促進 ●区役所等庁舎の効率的・効果的な整備・長寿化への対応				◎	① ② ③ ④ ⑤	●社会経済状況の変化 ・コロナ禍における区役所等での行政サービスへの影響 ・デジタル化の進展に伴う区役所等での行政サービスの変化 など	●達成状況c及びd:なし ※区役所利用者のサービス満足度やマイナンバーカード交付率について、達成状況と目標水準の確認が必要と考えるため。	-	
	4-1-2 魅力と活力のある商業地域の形成【経済労働局】 （魅力と活力のある商業地域の形成や付加価値が高く競争力のある商品の供給により、商業を活性化させる）	●商店街等が抱える課題解決を通じた魅力と活力のある商業地域の形成 ●商店街の魅力を高めるイベント開催等への支援による魅力あるまちづくりの推進 ●持続可能な卸売市場の構築や国の動向を踏まえた機能強化に向けた取組の推進	●				入替候補	① ② ③	●社会経済状況の変化 ・新型コロナウイルス感染症の影響やデジタル化の進展等に伴う商業環境の変化 など	●指標達成度c 「市場の年間卸売取扱量」 ●指標達成度d 「市内商店街で行われる新たな顧客の創出や商店街の回遊性を高めるイベントの開催数」	-
	4-2-4 スマートシティの推進【環境局】 （スマートシティの推進により、新たな産業やサービスを創出する）	●低炭素で持続可能な社会の構築に向けて、多様な主体と連携したスマートシティの取組の推進 ●水素エネルギーの積極的な導入と利活用に向けた「川崎水素戦略」に基づく取組の実施					入替候補	① ③ ⑤	●社会経済状況の変化 ・脱炭素社会の実現に向けた水素利活用やスマートシティ推進の機運の高まり など	-	-
	4-8-1 スポーツのまちづくりの推進【市民文化局】 （スポーツを身近に感じ、楽しむ市民を増やす）	●誰もが身近な地域でスポーツを楽しめる環境づくり ●スポーツをはじめとするさまざまな活動を通じて、誰もが自分らしく暮らし自己実現をめざせる地域づくりに向けた「かわさきパラムーブメント」の推進 ●英国オリンピック・パラリンピック代表チームの事前キャンプ受入れに向けたおもてなし機運の醸成と交流事業の実施	●				入替候補	① ② ③	●社会経済状況の変化 ・新型コロナウイルス感染症の影響によるスポーツを取り巻く状況変化 ・オリンピック・パラリンピックを契機とした状況変化 など	●指標達成度c 「スポーツセンター等施設利用者数」 ●指標達成度d 「年1回以上の直接観戦率」 「市障害者スポーツ大会競技参加者数」	-
	5-2-1 平等と多様性を尊重した人権・平和施策の推進【市民文化局】 （平等と多様性を尊重する意識を高める）	●さまざまな差別をなくし、ダイバーシティ(多様性)が尊重される地域社会の実現に向けた取組の推進 ●多様な文化的背景を持つ外国人市民が共に生きる社会の実現に向けた取組の推進 ●子どもの権利を尊重する社会づくりに向けた取組の推進 ●平和意識の更なる普及に向けた取組の推進					入替候補	② ③ ⑤	-	●指標達成度c 「平等と多様性が尊重されていると思う市民の割合」	-
	4-9-1 都市イメージの向上とシビックプライドの醸成【総務企画局】 （市内外における市の認知度・好感度を高める）	●市内外に向けた、さまざまなメディアの効果的活用による、本市の多彩な魅力の情報発信の強化 ●ブランドメッセージを核とした、多様な主体を巻き込んだ民間発の取組を伴うシビックプライドの醸成 ●これまで良好な関係を築き上げてきた海外都市等とのお互いの強みや特性を生かした更なる交流の推進	●				※	②	-	●指標達成度c 「シビックプライド指標 市民の市に対する「愛着」に関する平均値」 「シビックプライド指標 市民の市に対する「誇り」に関する平均値」 「隣接都市における、川崎市に良いイメージがあると感じている人の割合」	-
	5-1-1 市民参加の促進と多様な主体との協働・連携のしくみづくり【市民文化局】 （多様な主体が協働・連携して地域課題の解決を進める）	●「参加と協働による地域課題の解決の新たなしくみ」の検討と推進 ●地域と多様な主体をつなぐ中間支援組織の機能強化 ●新たな地域課題解決の担い手の発掘と市民活動促進に向けた支援の推進	●				※	② ③	-	●指標達成度c 「地域貢献活動に関する取組にかかわったことのある人の割合」 「町内会・自治会加入率」	-

※第2期実施計画の中間評価において、今後の進捗状況を十分に注視する必要がある旨の指摘を受けている施策。